国府台公園野球場再整備実施設計業務委託

実施設計概要書

令和２年３月

市川市文化スポーツ部スポーツ課
株式会社　協和コンサルタンツ

国府台公園野球場再整備実施設計業務委託　～整備の基本方針について～

1.業務概要

（1）業務名称：　国府台公園野球場再整備実施設計業務委託
（2）施設名称：　国府台公園野球場
（3）業務箇所：　市川市国府台1丁目6番4号
（4）工期：　（当　　初）自）令和元年5月8日～至）令和2年1月31日
（第1回変更）自）令和元年5月8日～至）令和2年3月27日
（5）計画面積：　約19,700㎡（周辺緑地を含む）　→2.9ha
うち建築物（工作物を含む）　延床面積　約5,830㎡
（6）敷地面積：　約7.4ha
（7）計画内容：　野球場の解体・新築（一部改修）
（8）業務項目：　①解体設計業務
②建築実施設計業務→建築基本・実施設計業務
③公園実施設計業務→公園基本・実施設計業務
④申請手続き及び関係者協議に関する業務
⑤地質調査業務
（9）発注者：　千葉県市川市文化スポーツ部スポーツ課
(10)受注者：　株式会社協和コンサルタンツ　千葉営業所

2.属性情報

都市計画区域	種別	市川都市計画区域
市街化・市街化調整区域	種別	市街化区域
用途地域	種類	第一種中高層住居専用地域
	容積率（%）	200
	建ぺい率（%）	60
	高さ制限（m）	0
高度地区	種別	第二種高度地区
地区計画区域	名称	指定なし
都市計画公園	名称	6・4・1 国府台公園
建築基準法第22条指定区域	名称	建築基準法第22条指定区域
景観計画区域	名称	市川景観計画区域
宅地造成工事規制区域	名称	宅地造成工事規制区域
日影規制区域	範囲５M～	4.0ｈ
	範囲10M～	2.5ｈ
	測定水平面	4.0m
その他		埋蔵文化財包蔵地
		広域避難場所

3.位置図

4.概算工事費

約４４億円（経費+消費税込み）

4.現況写真

案 内 図

N
事業区域（国府台公園）
施工区域（野球場及び周辺地）
国立国際医療研究センター
国府台病院
東京医科歯科大学教養部
国府台二丁目
県立国府台高等学校
テニスコート
テニスコート
国府台球場
国府台公園スポーツセンター
陸上競技場
市民体育館
国府台公園
スポーツセンター
市民体育館
陸上競技場
真間五丁目
和洋女子大学
和洋国府台女子高等学校
波大学附属
特別支援学校
小学部
筑波大学附属
聴覚特別支援学校
幼稚部
里見公園
（分園）
国府台二丁目
和洋女子大学
瑞穂会館
国府台一丁目
千葉商科大学
図書館
国府台県営住宅
体育館
里見公園
（分園）
いなほ幼稚園
縮尺 1：2500
20 15 10 5 0 10 20 30 40 50 60 70 80

■　対象施設（既存野球場）の現地写真

①バックスタンド（場外）

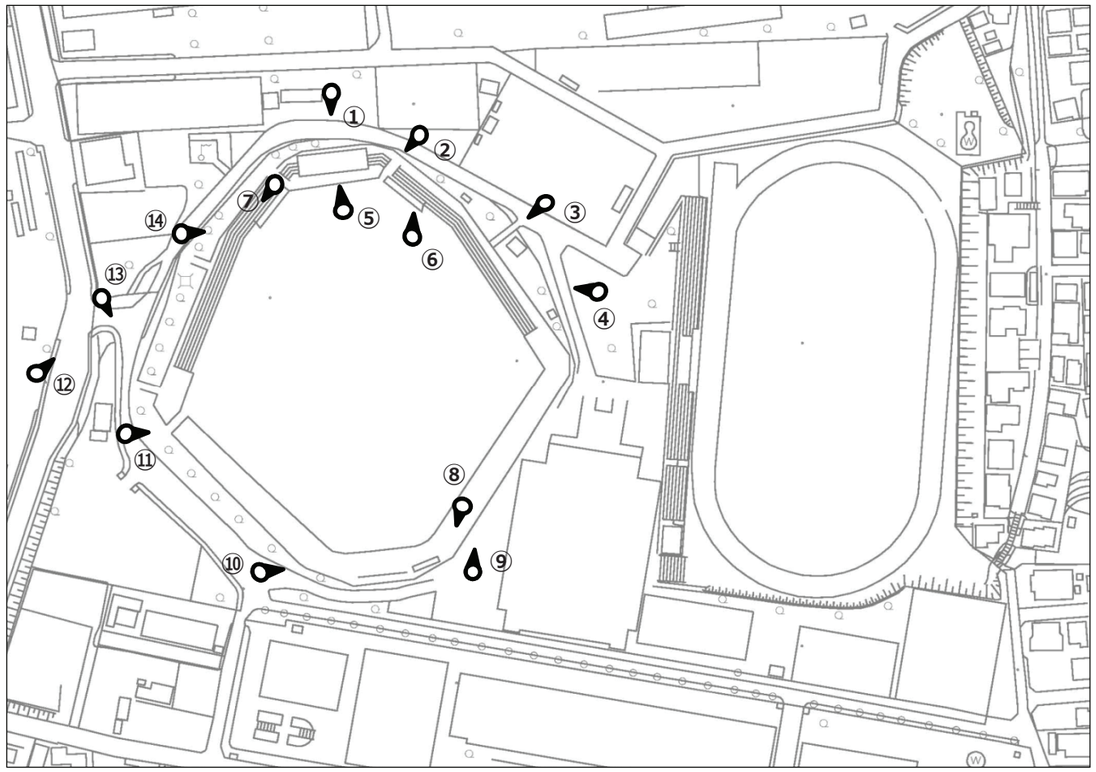
②　入口擁壁部

③　屋外トイレ（3塁側）

④　喫煙所と緑地帯

⑤　バックスタンド（場内）

⑭　内野スタンド（場外・樹木含む）



⑥　ダッグアウト

⑬　園路（車両通行路）

⑦　内野スタンド（観覧席）

⑫　入口交差点

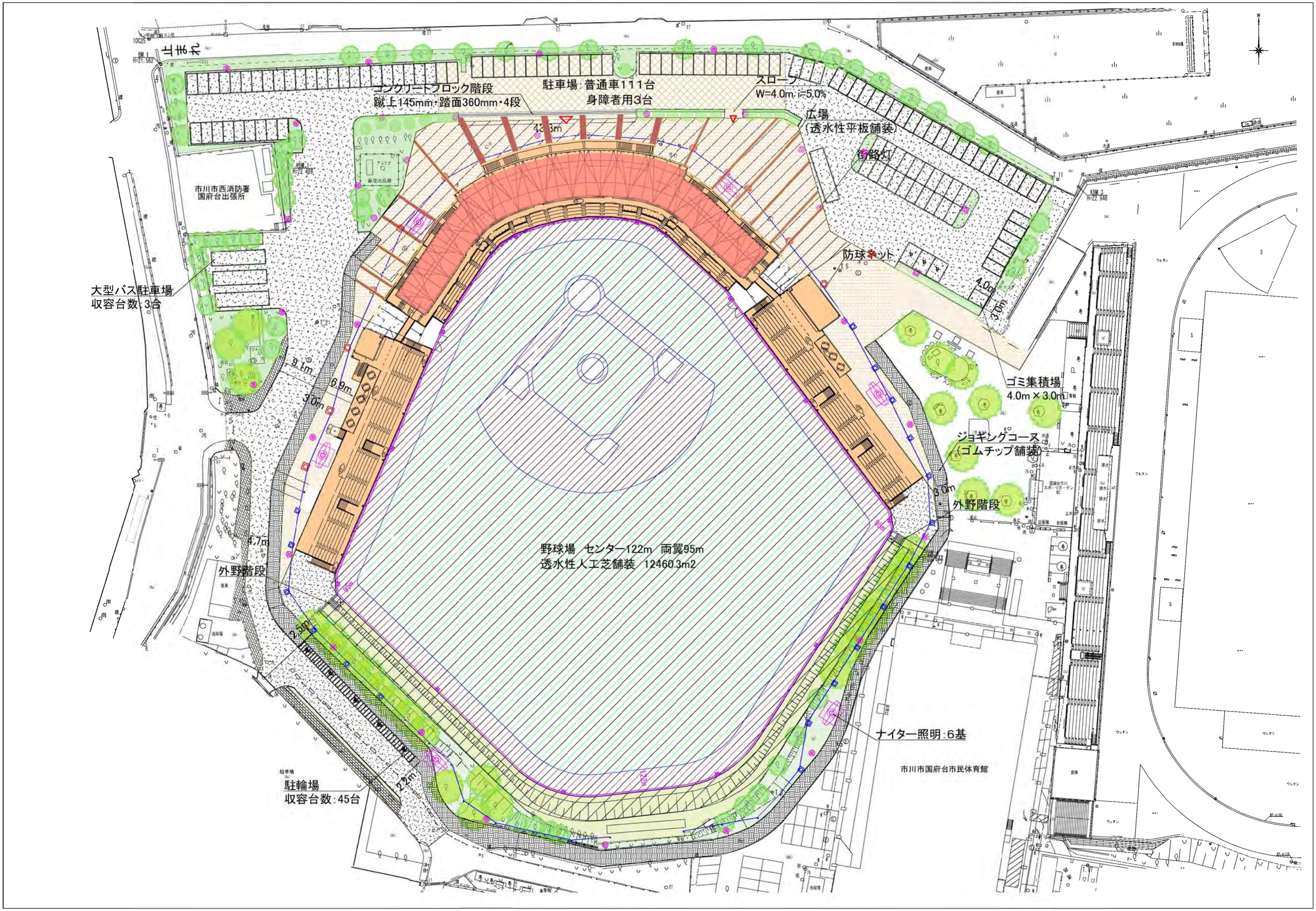
⑪　ライト側外周（搬出入口予定）

⑩　センター側外周（場外）

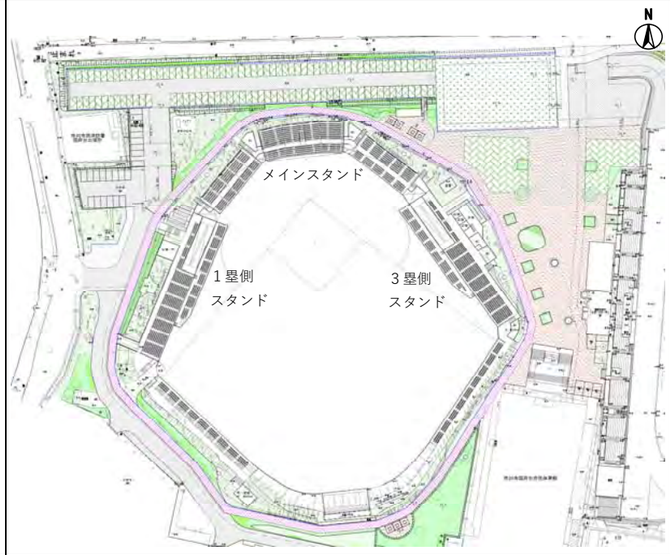
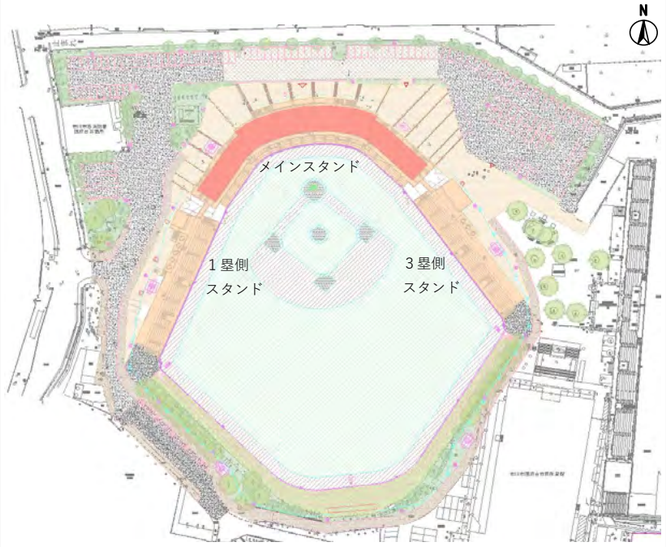
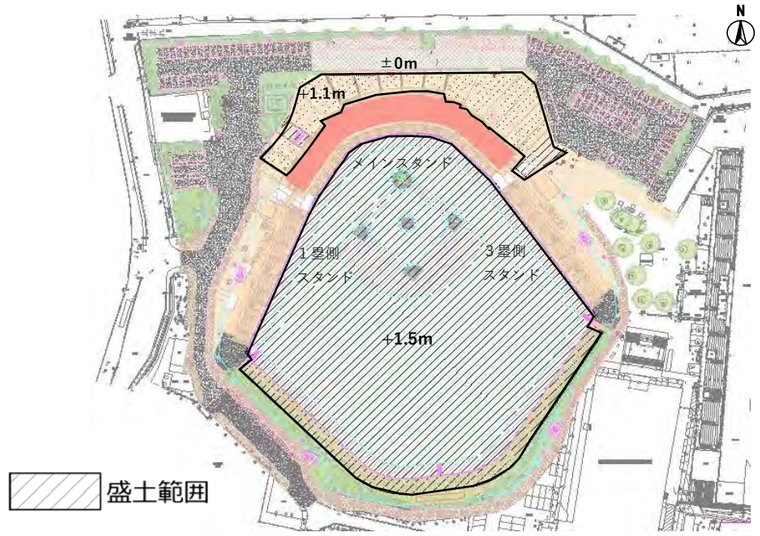
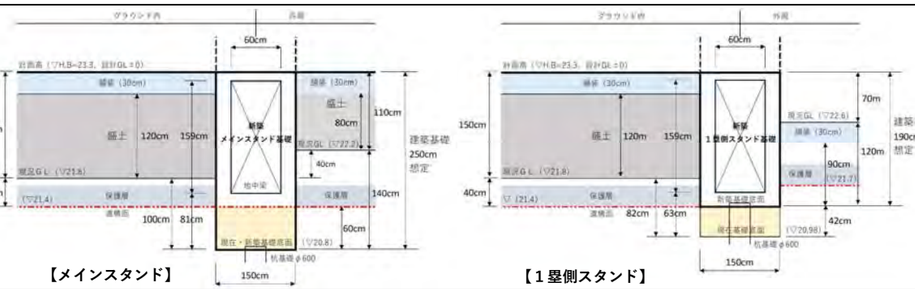
⑨　レフト側外周（樹木含む）

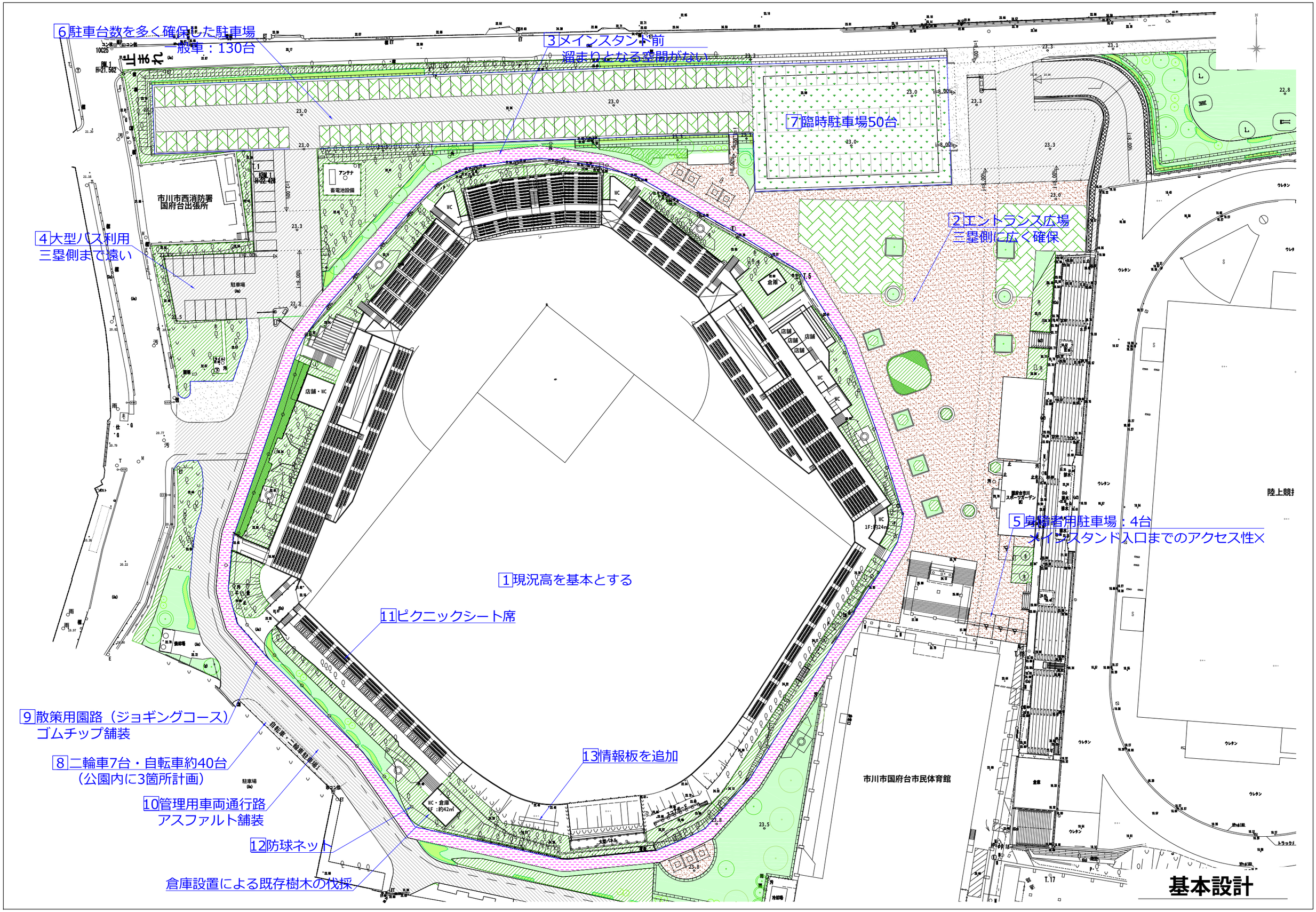
⑧　スコアボード・バックスクリーン

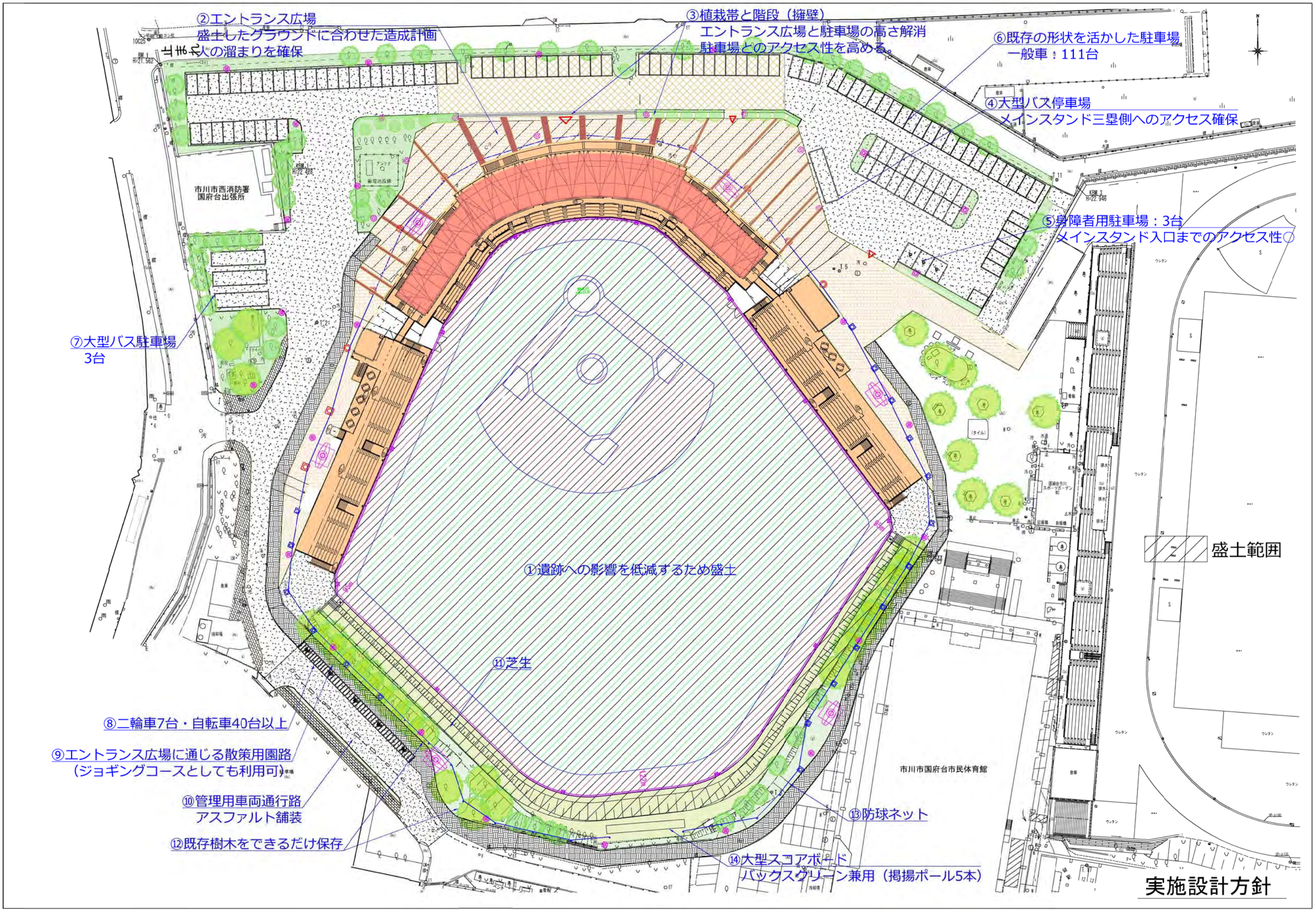
TICKETS


コンクリートブロック階段
蹴上145mm・踏面360mm・4段
駐車場：普通車111台
身障者用3台
スロープ
W=4.0m i=5.0%
広場
（透水性平板舗装）
街路灯
防球ネット
市川市西消防署
国府台出張所
大型バス駐車場
収容台数：3台
ゴミ集積場
4.0m×3.0m
ジョギングコース
（ゴムチップ舗装）
外野階段
外野階段
野球場 センター122m 両翼95m
透水性人工芝舗装 12460.3m2
ナイター照明：6基
市川市国府台市民体育館
駐輪場
収容台数：45台
9.1m
6.9m
3.0m
4.7m
5.2m
2.2m
4.0m
3.0m
5.0m

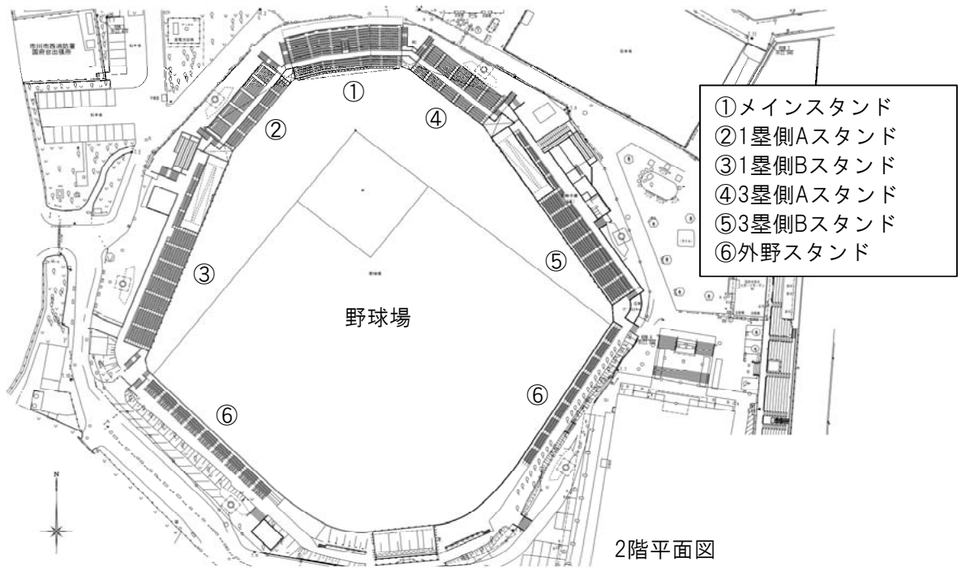
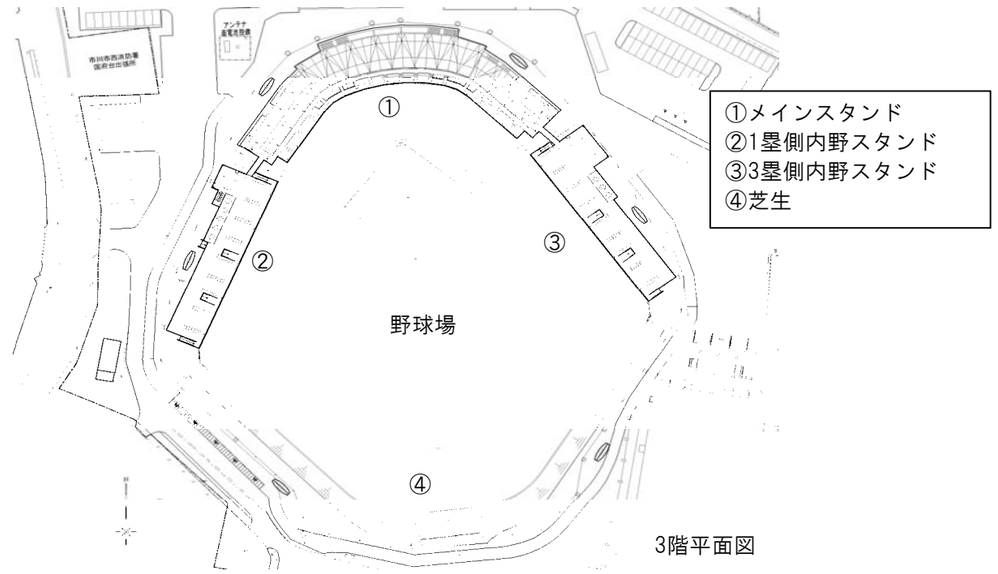
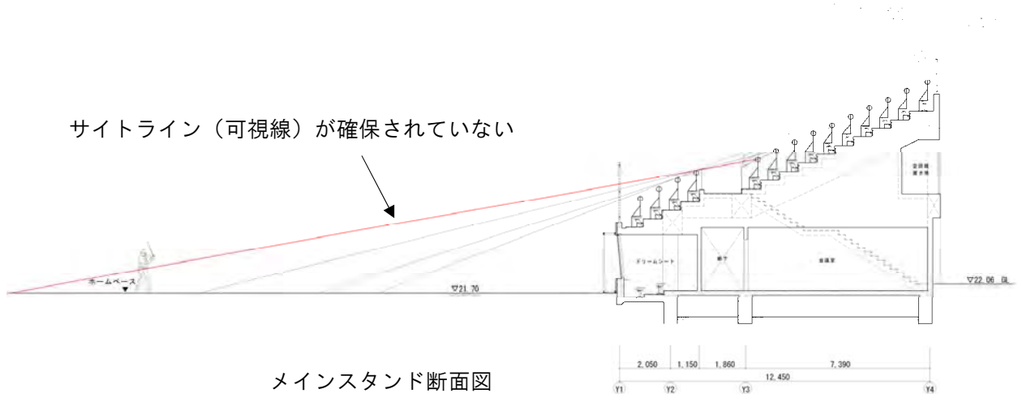
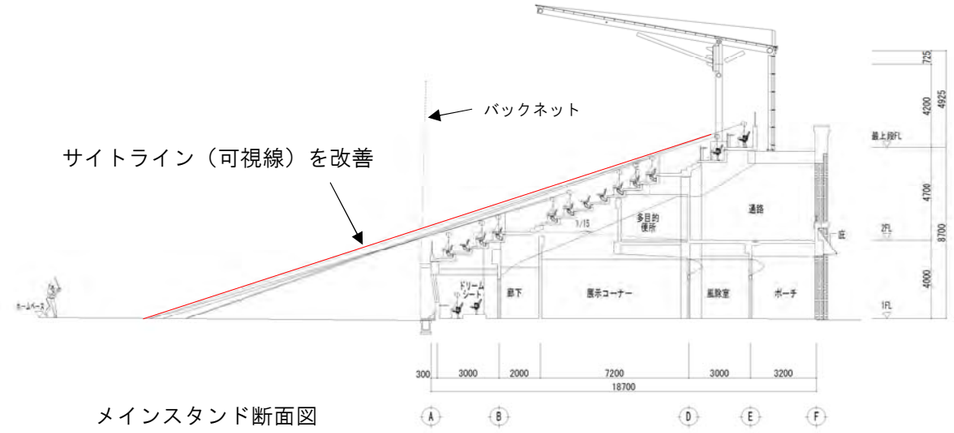
○基本設計からの変更点

	基本設計	実施設計方針[現況案]	実施設計方針[盛土案]
計画平面			
計画高さ	・現況高さを基本。 1	・現況高さを基本。	・遺跡への影響を低減するために、盛土を行う。 ① （現在のスタンド基礎底面より下は掘らない高さまで盛土を行う。 外周部とスタンド出入口の取付高さ、園路勾配が急にならないように計画高を決めた。）
遺跡への影響	・検討されていない。	概要	
		長所	・遺跡への影響が小さい。
		短所	・盛土により施工費増。（土工、擁壁、防球ネット等） 約3億円増。 ・工期も長くなる。（3ヶ月程度、全体工期は、建築工事との施工調整により変更はなし） ・将来計画に対して整備の自由度が小さい。一部、擁壁のやり直しが出てくる。
概算工事費 工期	約23億円（諸経費、税込み） 約１年半	約41億円（諸経費、税込み） 約1年半	約44億円（諸経費、税込み） 約１年半
メイン広場	・エントランス広場は、三塁側に広く確保。 2 ・メインスタンド前は園路と駐車場で人の溜まり場所がない。 3	・メインスタンド前を人の溜まりが出来る広場を確保する。 ②	・メインスタンド前を人の溜まりが出来る広場を確保する。 ② ・盛土による段差解消として擁壁を設置。駐車場からアクセスしやすいように広い階段を設置する。 ③
動線計画	・大型バスは、公園入口部の駐車場を利用。メインスタンドの三塁側までのアクセスが悪い。 4 ・身障者用駐車場は、メインスタンドまでのアクセスが悪い。 5	・大型バス1台がメインスタンドの三塁側にアクセスできる。 ④ ・身障者用駐車場は、メインスタンドまでのアクセスがしやすい。 ⑤	
駐車台数	・常設約130台 6 ・臨時駐車場約50台 7 ・身障者用駐車場4台 5 ・二輪車7台・自転車40台 8	・常設 111台 ⑥ ・大型駐車場 3 台 ⑦ ・身障者用駐車場 3台 ⑤ ・二輪車7台・自転車40台以上 ⑧	
外周園路	・野球場外周にジョギングコースを配置。 9 ・県道側に管理用車両通路を配置。 10	・エントランス広場に通じる園路を配置。[ジョギングコースとしても利用可能。] ⑨ ・県道側に管理用車両通路を配置。 [既設歩道は残す。] ⑩	
外野席	・ピクニックシート席を配置。 11	・芝生とする。 ⑪ [外野の外周フェンスは既存利用。-外野外側の既存樹木は現存することを基本とする。] ⑫	
防球ネット	・飛球シミューレーションにより高さ決定。H=10m～35m 最大高さH=35m。 12	・飛球シミューレーションによる再検証。ロッテ要望を踏まえ、高さの見直しを行う。最大高さH=45m ⑬ ロッテ要望：外側（駐車場等）にファールボールが出ることを低減したい。	
スコアボード	・現在のスコアボードの反対側に情報板を追加。 13 概算工事費：約1億円	・バックスクリーン兼用の大型スコアボード（フルスクリーン及びフリーボード仕様）を設置する。 ⑭ 概算工事費：約2億円 ※既存のスコアボードは別の場所に移設し利用する。	
バリアフリー	・内野スタンドへはスロープでアクセスする。	・バリアフリーを強化。EV（エレベーター）を設置し、利便性の向上を図る。 概算工事費：約3千5百万円	

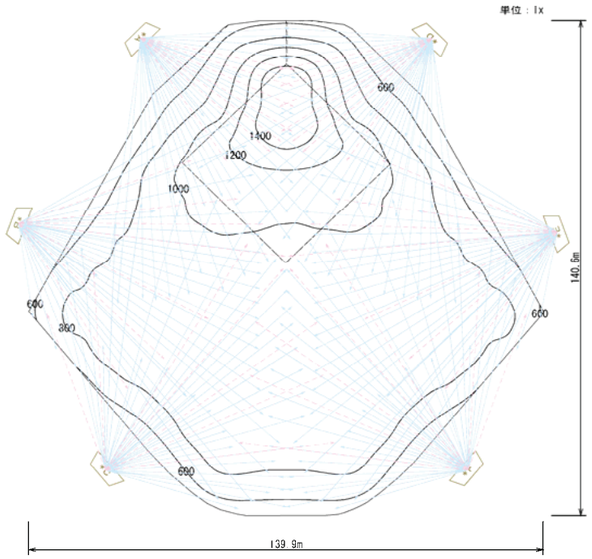
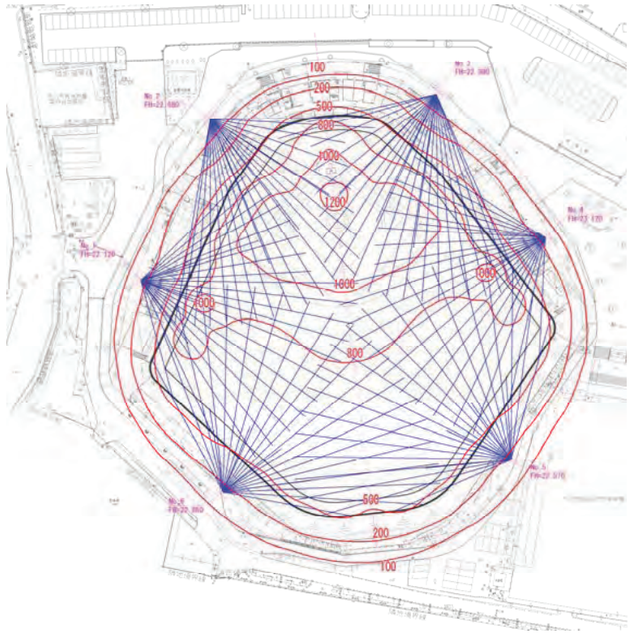
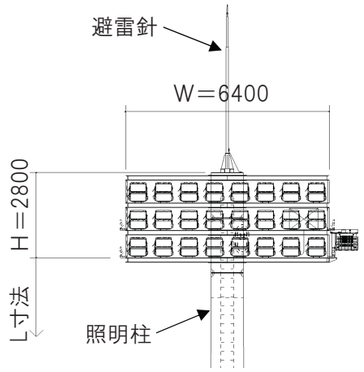

6 駐車台数を多く確保した駐車場
一般車：130台
3 メインスタンド前
溜まりとなる空間がない
7 臨時駐車場50台
2 エントランス広場
三塁側に広く確保
4 大型バス利用
三塁側まで遠い
5 身障者用駐車場：4台
メインスタンド入口までのアクセス性×
1 現況高を基本とする
11 ピクニックシート席
9 散策用園路（ジョギングコース）
ゴムチップ舗装
8 二輪車7台・自転車約40台
（公園内に3箇所計画）
10 管理用車両通行路
アスファルト舗装
12 防球ネット
倉庫設置による既存樹木の伐採
13 情報板を追加
市川市西消防署
国府台出張所
市川市国府台市民体育館
陸上競
基本設計


②エントランス広場
盛土したグラウンドに合わせた造成計画
人の溜まりを確保
③植栽帯と階段（擁壁）
エントランス広場と駐車場の高さ解消
駐車場とのアクセス性を高める。
⑥既存の形状を活かした駐車場
一般車：111台
④大型バス停車場
メインスタンド三塁側へのアクセス確保
⑤身障者用駐車場：3台
メインスタンド入口までのアクセス性○
⑦大型バス駐車場
3台
市川市西消防署
国府台出張所
①遺跡への影響を低減するため盛土
⑪芝生
盛土範囲
⑧二輪車7台・自転車40台以上
⑨エントランス広場に通じる散策用園路
（ジョギングコースとしても利用可）
⑩管理用車両通行路
アスファルト舗装
⑫既存樹木をできるだけ保存
⑬防球ネット
⑭大型スコアボード
バックスクリーン兼用（掲揚ポール5本）
市川市国府台市民体育館
実施設計方針

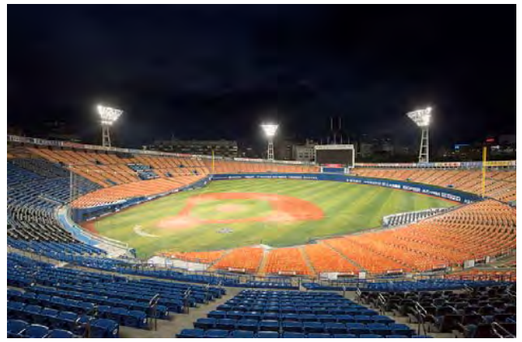
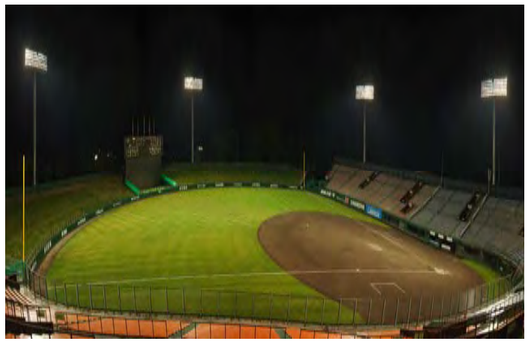
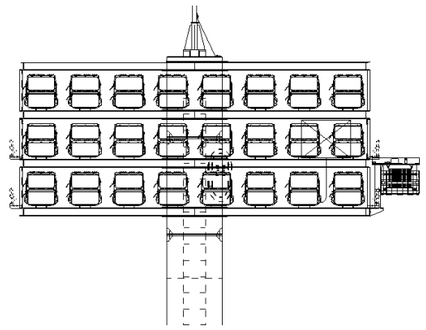
○建築計画案　基本設計との比較

	基本設計	実施設計
計画案 （平面）	 2階平面図	 3階平面図
計画案 （断面）	サイトライン（可視線）が確保されていない  メインスタンド断面図	バックネット サイトライン（可視線）を改善  メインスタンド断面図
構造・規模	・構造　　:RC造2階建て（最高高さ:約12m） ・延べ面積　:約5155㎡　（野球場4810㎡、付属建物345㎡） ・観客数　　:約3760人　（外野540席含む）	・構造　　:RC造3階建て（最高高さ:約18.4m） ・延べ面積　:約4646.93㎡ ・観客数　　:約3145人　（外野席は将来計画とする）
プラン	・市の予算に合わせ計画規模を調整できるよう施設を5つに分棟化。	・施設は3棟に集約。メインスタンドは一つにまとめ、各施設の導線を確保し機能性を高めた。
バリアフリー	・メインスタンド:1階ドリームシート:3席（スタンドへのアクセスは無し） ・1・3塁側Bスタンド:計8席。 ・1・3塁側Bスタンドへは、スロープでアクセスする。	・メインスタンド:20席、1階ドリームシート:3席（メインスタンドに集約） ・メインスタンドへは、EVでアクセスする。 ・多目的トイレ:メインスタンド1階（1箇所）、メインスタンド2階（2箇所） バリアフリーを強化。EVの設置による利便性の向上、スロープも使いやすく整備した。
法令基準等	・観客席の構造、避難通路等が、県条例に適合しない計画となっている。 ・興行場法を適用していない計画となっている。（トイレ棟は別棟で計画されているが、穴数は不明） ・一部サイトラインを満たしていない計画となっている。	・原則、県条例に適合した計画としている。（主に観客席の構造（座席幅、列数）避難通路、必要階段数の確保） ・興行場法に適合させるよう、必要穴数を確保。男子(大11、小33)　女子(大40) ・スタンドベンチの高さを調整し、サイトラインを改善。

○夜間照明　基本設計との比較

	基本設計	実施設計
計画案	 照度分布図 灯具姿図（参考）	 照度分布図  照明姿図（参考） 灯具姿図（参考）
器具種類	LED投光器	LED(1100クラス)投光器(中角配光形･フード付･耐塩仕様)
光束	80600～96400 lm	120000 lm
保守率	0.81	0.82
取付高さ	L=30.5m(協議面より)	L=29.44m～30.18m(協議面より)
取付台数	234台	144台
平均照度	全体:879 lx、内野:1198 lx、外野:834 lx	全体:795 lx、内野:1078 lx、外野:754 lx
グレア検討	―	ホームベース(最大GR=43.8)、ピッチャーマウンド(最大GR=48.1)、ファースト(最大GR=46.2)、セカンド(最大GR=49.7)、サード(最大GR=46.7)、ライト(最大GR=48.9)、センター(最大GR=45.3)、レフト(最大GR=48.5)
概算工事費		

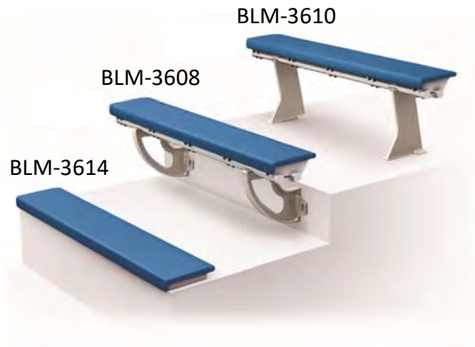
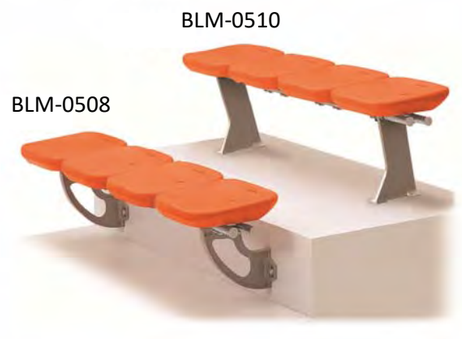
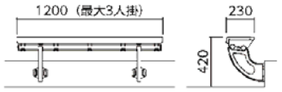
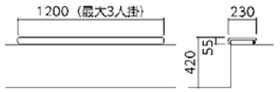
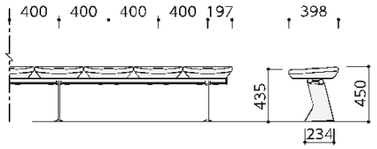
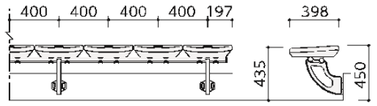
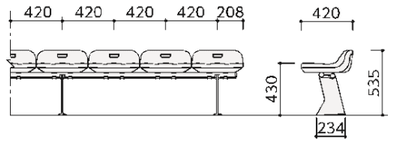
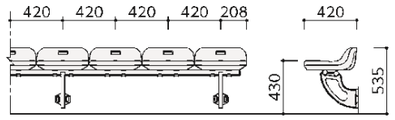
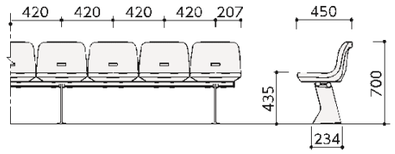
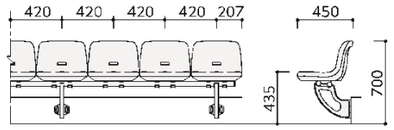
○照明塔 運動競技の区分別による一覧表

施設名称	横浜スタジアム	花咲スポーツ公園硬式野球場	小山運動公園野球場	国府台公園野球場
概　要	プロ野球セントラル・リーグに所属する横浜DeNAベイスターズの本拠地（専用球場）として使用。プロ野球の開催の他に、全国高等学校野球選手権神奈川大会や、野外コンサート会場としても利用されている。	通称スタルヒン球場とも呼ばれ、北海道日本ハムファイターズの準本拠地である。プロ野球の開催は年に数回程度。高校野球は、全国高等学校野球選手権北北海道大会のメイン球場となっている。	小山市街から離れた、茨城県との県境に接するエリアに立地している。高校野球の栃木県大会等で使用されるほか、ＢＣリーグの栃木ゴールデンブレーブスが主要球場として年間15試合程度の公式戦を開催している。	野球場は約築68年（昭和25年竣工）と耐用年数を超えており、老朽化したスタンドの改修に併せて夜間照明の改修整備計画を行っている。
照明設備	照明塔　　6基 内野　2,000LX 外野　1,650LX バッテリー間　2,750LX 光源：LED照明	照明塔　　6基 内野　2,000LX 外野　1,200LX 光源：高効率形メタルハライドランプ	照明塔　6基 内野　750LX 外野　500LX 光源：高効率形メタルハライドランプ	照明塔　　6基 内野　1,078LX 外野　　754LX 光源：LED照明
フィールド	両翼94m センター118m	両翼95m センター120m	両翼95m センター115m	両翼95m センター122m
全　景				
照明設備全景				
場　所	神奈川県横浜市（横浜公園内）	北海道旭川市（花咲スポーツ公園内）	栃木県小山市（小山運動公園内）	千葉県市川市（国府台公園内）
運動競技の区分	硬式Ⅰ※プロ野球仕様 （内野2000LX,外野1200LX以上）	硬式Ⅰ※プロ野球仕様 （内野2000LX,外野1200LX以上）	軟式Ⅰ（内野750LX,外野500LX以上）	硬式Ⅰ（内野1000LX,外野750LX以上）
収容人員	約32,170人	約25,000人	約5,500人	約3,145人
照明塔高さ	約43.2m	約42.0m	不明	約32.98m

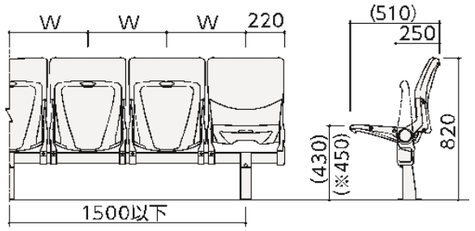
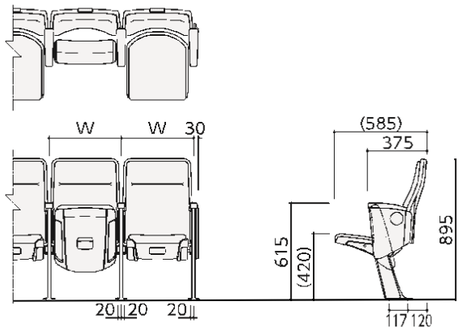
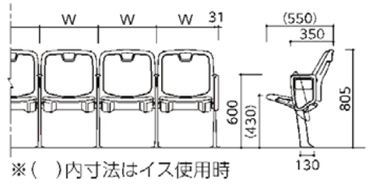
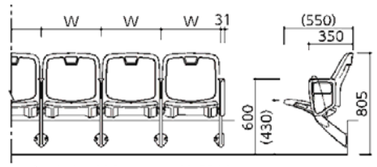
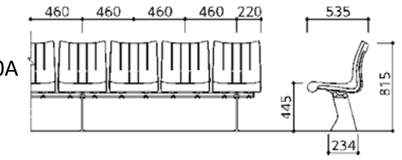
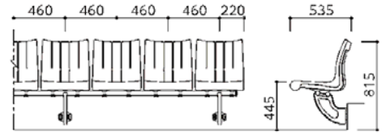
○スコアボードサイズ比較検討

検討サイズ	大型（約 縦6.0m×横20.0m＝120.0㎡）	中型（約 縦5.0m×横15.0m＝75㎡）	小型（約 縦1.6m×横12.0m＝19.2㎡）
概　要	ＬＥＤによるカラー表示が可能であり、得点、選手名、審判名、選手成績（打率・本塁打数等）やＢＳＯ、試合時間、球速表示すべてが同時表示可能であり、	ＬＥＤによるカラー表示が可能であり、得点、選手名、ＢＳＯ、球速表示まで表示が可能である。	得点、ＢＳＯ程度が表示できる。
メリット	・プロ野球以下全てにの試合に対応でき、必要な情報量を表示することが出来る。 ・独自のコンテンツを作成することにより、アニメーションやリアルタイムで多彩な表現が可能。	・社会人野球や高校野球県予選程度まで対応できる。 ・一般的なアニメーション（メーカー作成）や音声が表現できる。	・高校野球予選程度まで対応できる。 ・安価である。
デメリット	・高価である。 ・アニメーションの作成、操作など専門的な技術が必要である。 ・保守管理費用の増加。	・独自のコンテンツを作成するためには、専門業者へ別途作成を依頼する必要がある。 ・保守管理費用は中程度。	・大会規模に応じた情報量を表現出来ない。
姿　図	 	 	
施 工 性	やや容易	容易	容易
工事期間	長期	中期	短期
評　　価	◎　推奨	○	△
	プロ野球など全ての大会規模に対応できる。今後、国府台公園野球場の利用形態（プロ・アマ・大学・高校）から、大型スコアボードが妥当である。	社会人や高校野球程度であれば、問題無く使用ができるが、今後、国府台公園野球場の利用形態（プロ・アマ・大学・高校）から、スペック不足である。	安価ではあるが、高校野球等を行う市民球場としてはスペック不足である。

○ベンチ 仕様一覧表（1）

参考型番 （コトブキシーティング）	BLM-3614・3608・3610	BLM-0508・0510	BLM-2508・2510	BLM-1508・1510
形　状	ベンチ	背無	背低	背高
姿　図				
サイズ	BLM-3610 BLM-3608  BLM-3614 	BLM-0510  BLM-0508 	BLM-2510  BLM-2508 	BLM-1510  BLM-1508 
仕　様	上台：高密度ポリエチレン ブロー成形品 脚：アルミダイキャスト屋外用塗装仕上 （直付タイプ：亜鉛メッキ仕上）	上台：高密度ポリエチレン ブロー成形品 脚：アルミダイキャスト屋外用塗装仕上 （直付タイプ：亜鉛メッキ仕上）	上台：高密度ポリエチレン ブロー成形品 脚：アルミダイキャスト屋外用塗装仕上 （直付タイプ：亜鉛メッキ仕上）	上台：高密度ポリエチレン ブロー成形品 脚：アルミダイキャスト屋外用塗装仕上 （直付タイプ：亜鉛メッキ仕上）
備　考	※今回採用無し	※今回計画で内野スタンドに採用（計1,492席）	※今回計画でメインスタンドに採用（計992席）	※今回計画でメインスタンドに採用（計501席）

○ベンチ 仕様一覧表（2）

参考型番 （コトブキシーティング）	BLM-8020	VSS-031	BLM-7171	BLM-1310
形　状	蹴上	蹴上	蹴上	背高
姿　図			BLM-7171 BLM-7172 	BLM-1310A BLM-1308
サイズ	 ※（　）内寸法はイス使用時 ※（※）寸法は座パッド付		BLM-7171  ※（　）内寸法はイス使用時 BLM-7172  ※（　）内寸法はイス使用時	BLM-1310A  BLM-1308 
仕　様	上張り：屋外用ビニールレザー 背・座：高密度ポリエチレン ブロー成形品 支柱：アルミダイキャスト屋外用塗装仕上	上張り：屋外用ビニールレザー 背・座：ウレタン 座裏：高密度ポリエチレン ブロー成形品 支柱：アルミダイキャスト屋外用塗装仕上	上張り：屋外用ビニールレザー 背・座：高密度ポリエチレン ブロー成形品 支柱：アルミダイキャスト屋外用塗装仕上	上台：高密度ポリエチレン ブロー成形品 脚：アルミダイキャスト屋外用塗装仕上
備　考	※今回計画でカップルシートに採用（計80席）	※今回計画でドリームシートに採用（計15席）	※今回採用無し	※今回計画でダッグアウトに採用（計64席）

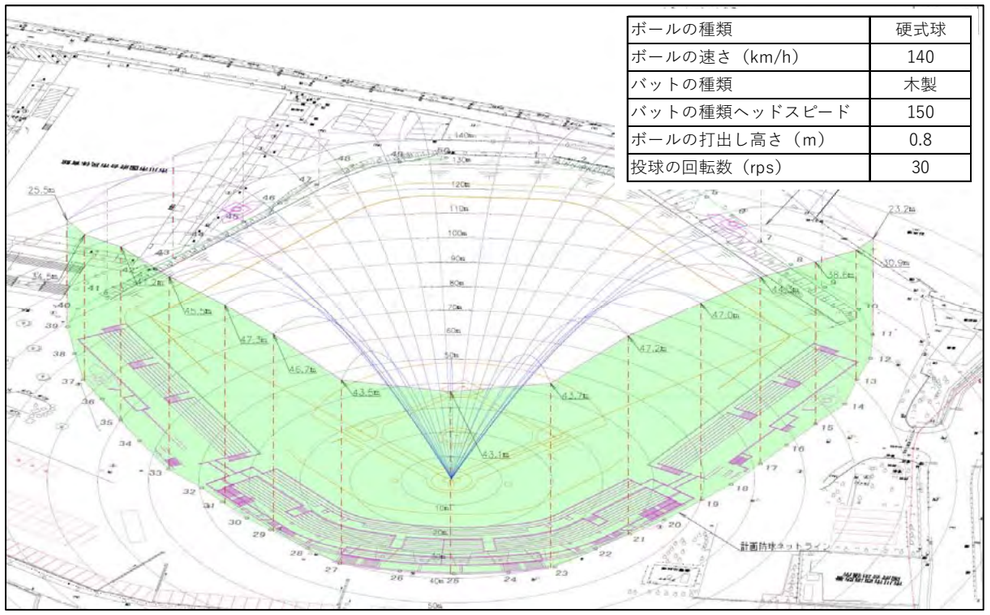
国府台公園野球場再整備実施設計業務委託　人工芝舗装比較表

製品名				
メーカー		A社	B社	C社
生産国		日本	日本	アメリカ
パイル材質		温度抑制機能付ポリエチレン	超耐久ポリエチレン	ポリエチレン
パイル製法		特殊捲縮加工モノフィラメント	モノフィラメント	押し出し製法
パイル形状		楕円	菱形断面（400μm） 三角断面（310μm）	スリットフィルム
パイル色		二色混織(濃淡グリーン)	フィールドグリーン・ライムグリーン二色共撚	グリーン他　全20色
パイル長さ(mm)		65mm（充填材35mm）	62mm（充填材40mm）	63mm（充填材44mm）
パイル厚み（最厚部）		280μm	400μm　／　310μm	約130μm
パイル幅		1.1mm	400μm：1.1mm 310μm：1.5mm	約11mm [横幅11mmを細く裂きながら仕上げる。]
基布		ポリプロピレン製織布	ポリプロピレン製織布（綿付）	ポリプロピレン製織布
バッキング		ポリウレタン	PE・SBRラテックス混合体	ポリウレタン
標準充填材		黒ゴムチップ＋特殊調整珪砂	黒ゴムチップ＋特殊調整珪砂	冷凍粉砕ゴムチップ＋特殊調整珪砂
特徴		・特殊な捲縮加工を施したパイルにより、より天然芝に近い感覚でプレーできる野球専用ロングパイル人工芝。	・高耐久性と天然芝に近いプレー性を目指した野球専用ロングパイル人工芝。	・高品質・高耐久性を有し天然芝に近いプレー性を目指したロングパイル人工芝。
性能	耐久性	・金属スパイクの走行時の耐久性能が向上。	・金属スパイクでの走行や守備での集中使用に耐える。（年間400試合実績）	・二重縫合接合により、金属スパイクの走行や守備の集中使用でも接合部からの剥がれや開口が少ない。
性能	長期安定性	・特殊加工パイルの形状により、芝葉形状の経年変化が少なく、管理業務を軽減し、スパイクのスベリを減らす。	・2種類形状パイルを組合せ、一定方向への倒れを防止し、長期安定化を図る。	・積層充填により空隙の少ない充填層となるため長期安定性が図れる。
性能	長期安定性	耐用年数：10年～15年程度	耐用年数：10年～15年程度	耐用年数：10年～15年程度
性能	形状復元性	・パイル形状の変化が少なく、載荷重後の性能低下を抑制。 ・長期載荷重によるパイル倒れも、ブラッシングにより復元可能。	・金属製ピンで強制的に充填物をほぐす機械により復元可能。	・スリットフィルムは初期状態からパイルが倒れることで充填材をホールドすることにより、その形状を持続させる。
性能	衝撃吸収性	・特殊加工パイルのスプリング構造により、衝撃吸収性能が向上し、足への負担を軽減する。	・衝撃吸収性が高い。[54%（AAA検査）]	・ゴムチップと珪砂の積層充填により、固化しづらく衝撃吸収性が高い。
性能	充填材安定性	・特殊加工パイル及びパイル量の最適化により、ボールバウンド時の充填材飛散量が低減する。	・幅広ヤーンによるゴムチップにより飛散防止。	・充填材の分散は少ない。
性能	バウンド性	・グラウンド表面をランダムにパイルが覆うことで、イレギュラーバウンドを軽減し、ボールの転がり挙動が安定する。	・反射減速率が向上。（天然芝比＋4ポイント）	・積層充填により安定し、イレギュラーが少ない。
性能	プレーの安定性	・プレー時の人工芝変形量が少なく、プレイヤーの足元横ブレを軽減する。	・充填材の配合改良により、自然なボールバウンドと足元の安定性を図る。	・積層充填と安定した充填材配合により、高い平坦性で不陸が生じにくい。
性能	景観性	・パイルがカールし、ランダムなねじれがあるため、光が乱反射して照り返しや色むらを低減し、プレーヤー・観客が見やすい。 ・二色混織の風合いにより天然芝様となる。	・緑均一なフィールドにより、プレーヤー・観客からは、白いボールが見やすい。 ・緑色濃淡共撚＋ブラウン色（ウォーニング部・内野部）の風合いにより天然芝様となる。	・緑均一なフィールドにより、プレーヤー・観客からは、白いボールが見やすい。 ・スリットフィルムであり、仕上がったパイル先は天然芝様となる。
性能	透水構造	・点排水[透水穴　約8cm間隔（透水係数4.7×10^{-3}）]	・点透水[透水穴　約5cm間隔（透水係数1.0×10^{-3}）]	・面透水による高い排水性能。[1mm以下の穴が面上に点在]（透水係数25×10^{-2}）

防球ネット

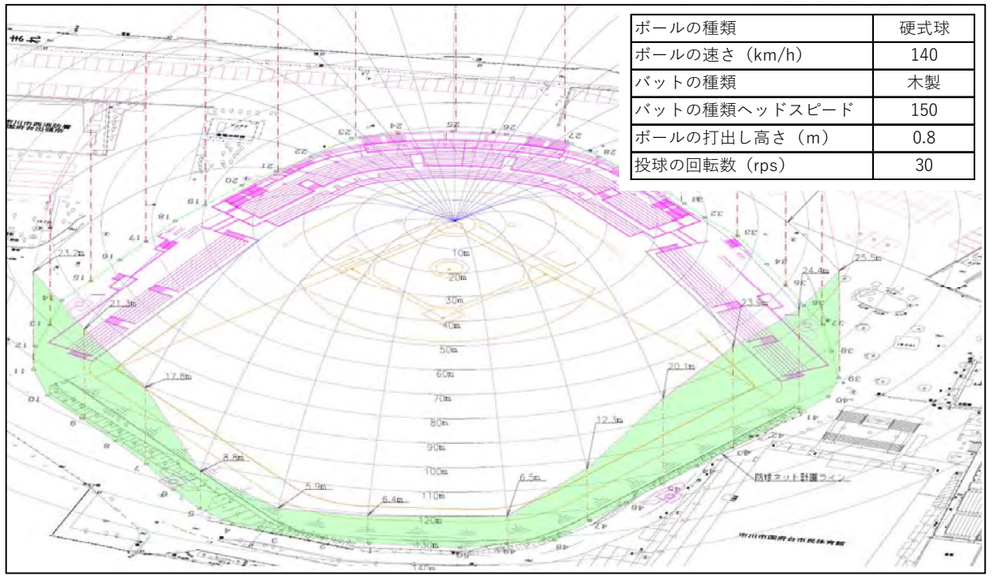
◆飛球シミューレーション

（内野）



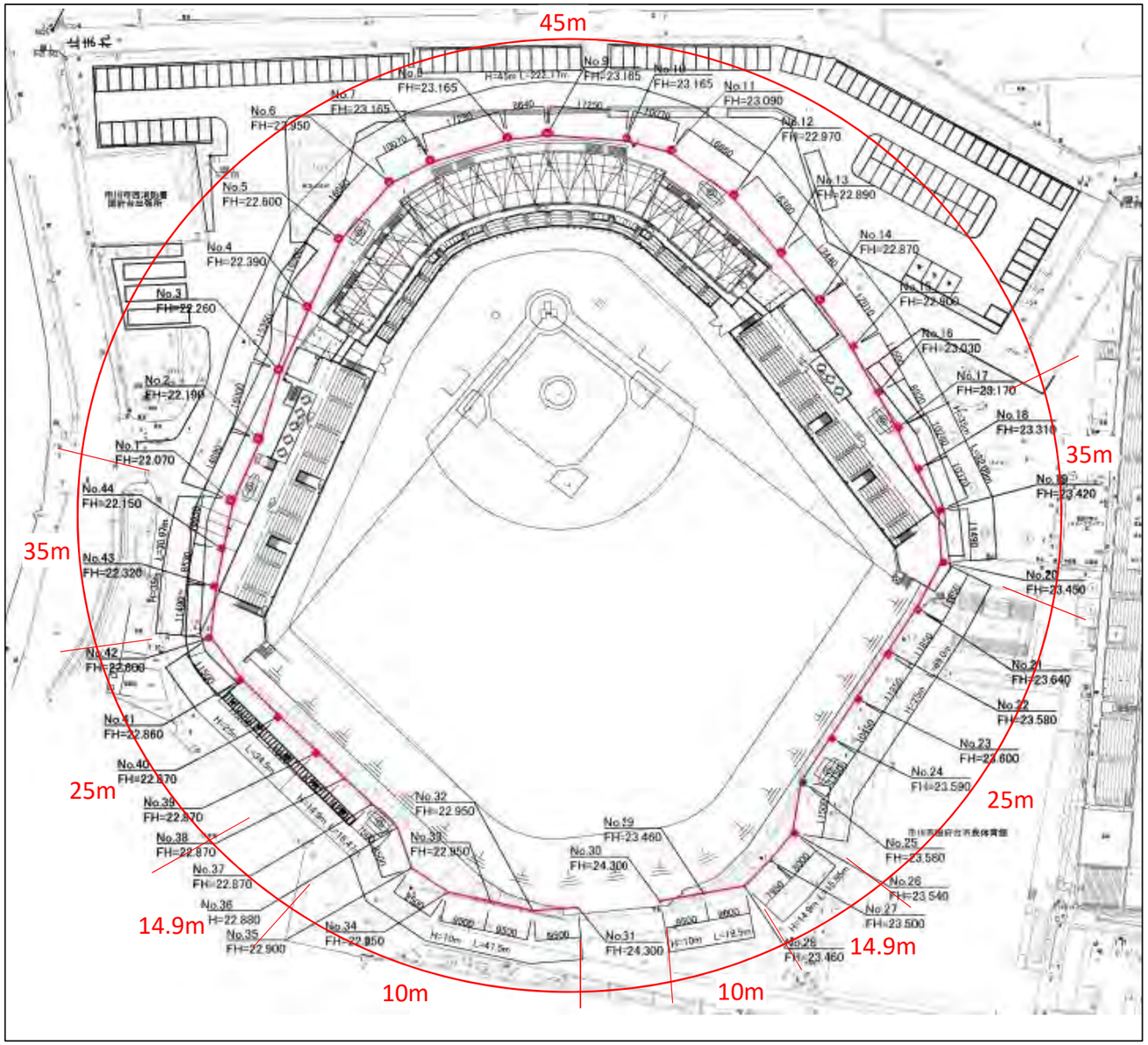
ボールの種類	硬式球
ボールの速さ（km/h）	140
バットの種類	木製
バットの種類ヘッドスピード	150
ボールの打出し高さ（m）	0.8
投球の回転数（rps）	30

（外野）

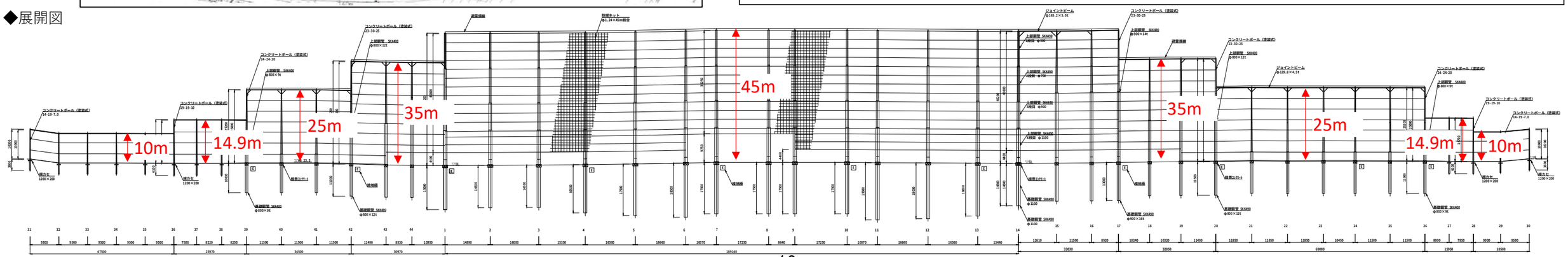


ボールの種類	硬式球
ボールの速さ（km/h）	140
バットの種類	木製
バットの種類ヘッドスピード	150
ボールの打出し高さ（m）	0.8
投球の回転数（rps）	30

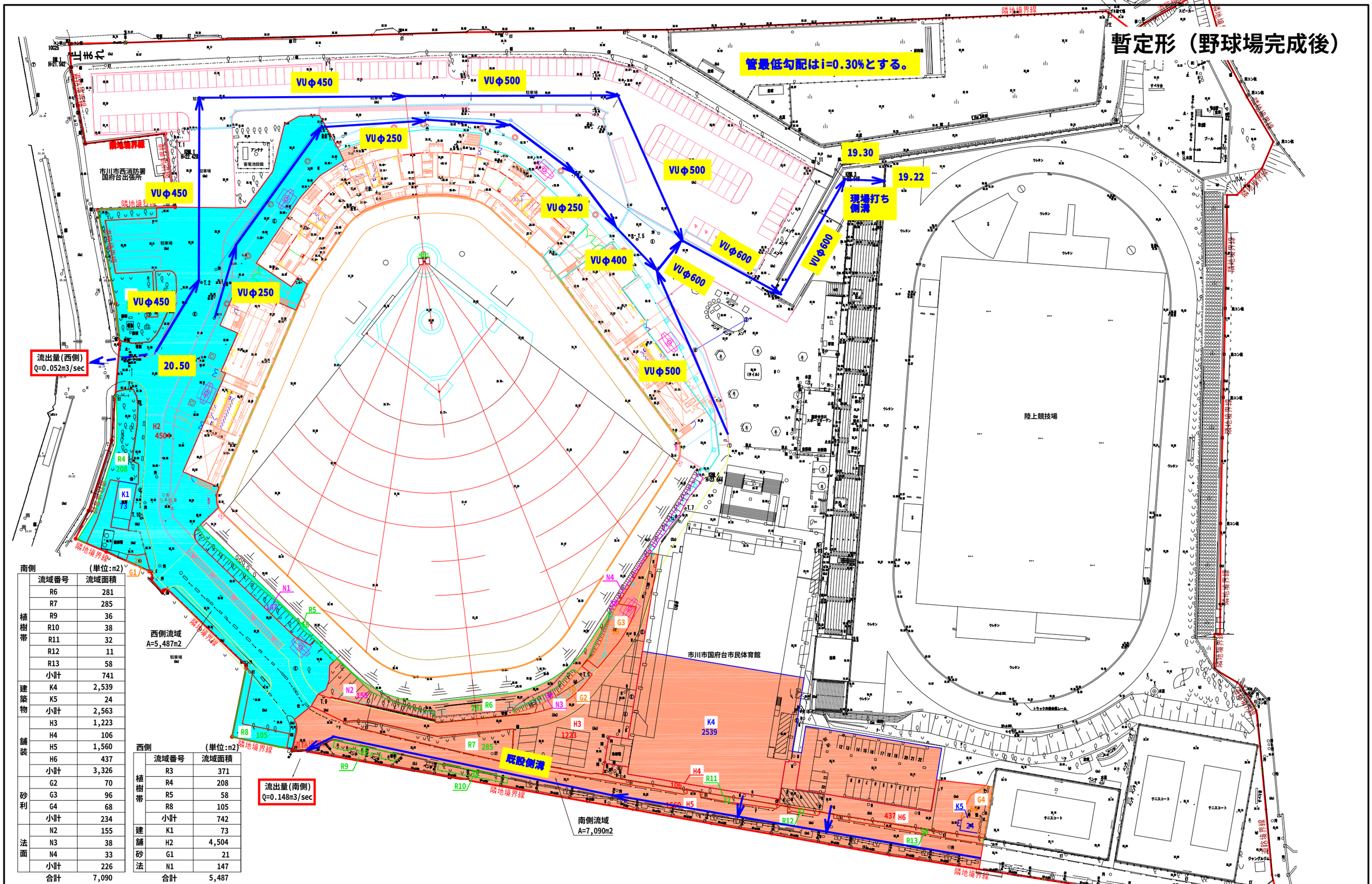
◆平面図



◆展開図



暫定形（野球場完成後）



南側 (単位:m2)

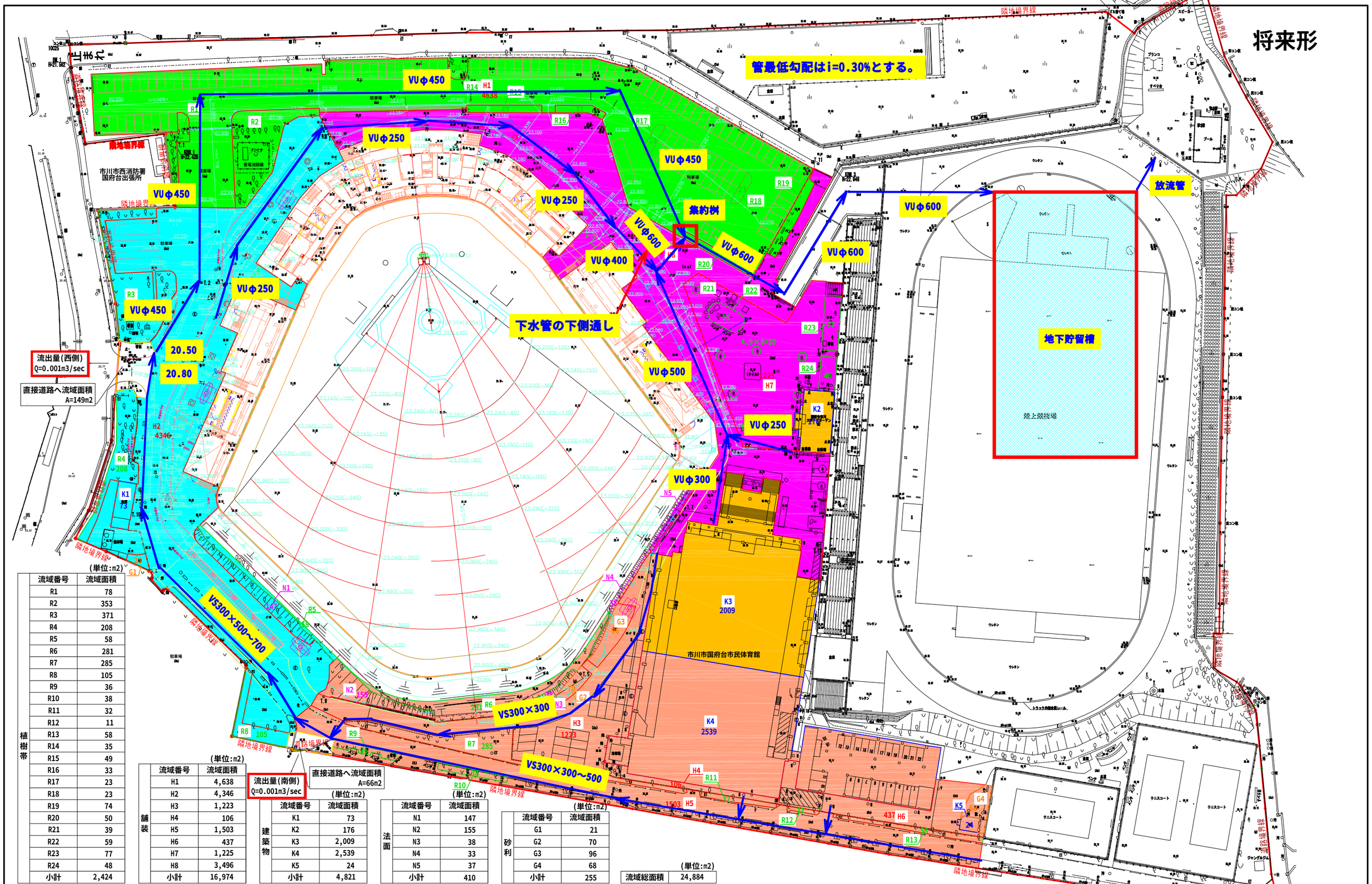
	流域番号	流域面積
植樹帯	R6	281
	R7	285
	R9	36
	R10	38
	R11	32
	R12	11
	R13	58
	小計	741
建築物	K4	2,539
	K5	24
	小計	2,563
舗装	H3	1,223
	H4	106
	H5	1,560
	H6	437
	小計	3,326
砂利	G2	70
	G3	96
	G4	68
	小計	234
法面	N2	155
	N3	38
	N4	33
	小計	226
	合計	7,090

西側 (単位:m2)

	流域番号	流域面積
植樹帯	R3	371
	R4	208
	R5	58
	R8	105
	小計	742
建	K1	73
舗	H2	4,504
砂	G1	21
法	N1	147
	合計	5,487

備考	市川市 文化スポーツ部 スポーツ課					施工場所	株式会社 協和コンサルタンツ一級建築士事務所	検図	設計	製図	（仮称）国府台公園野球場改修工事		
	部長	次長	課長	主幹	担当	千葉県市川市国府台一丁目６番４号 国府台公園（市川市スポーツセンター）	一級建築士事務所東京都登録 第13109号 KYOWA ENGINEERING CONSULTANTS CO.,LTD. CONSULTING ENGINEERS & ARCHITECTS 一級建築士登録 第122018号 嶋 谷 廣 宣				雨水流域平面図(2)-野球場整備	S=1/500 (A1) S=1/1000 (A3)	L -

将来形



(単位:m2)

	流域番号	流域面積
植樹帯	R1	78
	R2	353
	R3	371
	R4	208
	R5	58
	R6	281
	R7	285
	R8	105
	R9	36
	R10	38
	R11	32
	R12	11
	R13	58
	R14	35
	R15	49
	R16	33
	R17	23
	R18	23
	R19	74
	R20	50
	R21	39
	R22	59
	R23	77
	R24	48
	小計	2,424

(単位:m2)

	流域番号	流域面積
舗装	H1	4,638
	H2	4,346
	H3	1,223
	H4	106
	H5	1,503
	H6	437
	H7	1,225
	H8	3,496
	小計	16,974

(単位:m2)

	流域番号	流域面積
建築物	K1	73
	K2	176
	K3	2,009
	K4	2,539
	K5	24
	小計	4,821

(単位:m2)

	流域番号	流域面積
法面	N1	147
	N2	155
	N3	38
	N4	33
	N5	37
	小計	410

(単位:m2)

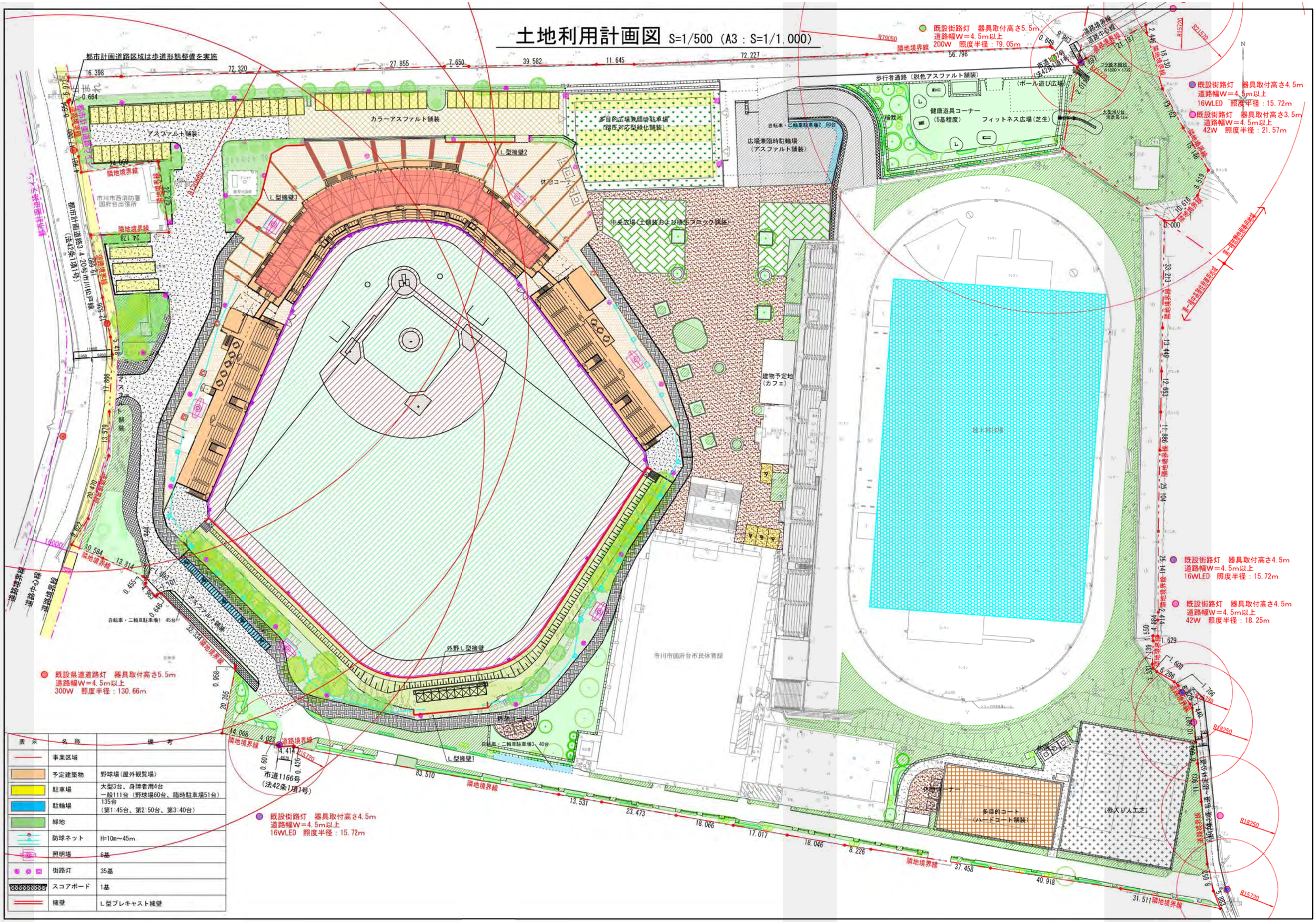
	流域番号	流域面積
砂利	G1	21
	G2	70
	G3	96
	G4	68
	小計	255

(単位:m2)

流域総面積	24,884

備考	市川市 文化スポーツ部 スポーツ課					施工場所	株式会社 協和コンサルタンツ一級建築士事務所	検図	設計	製図	(仮称) 国府台公園野球場改修工事		
	部長	次長	課長	主幹	担当	千葉県市川市国府台一丁目６番４号 国府台公園（市川市スポーツセンター）	一級建築士事務所東京都登録 第13109号 KYOWA ENGINEERING CONSULTANTS CO.,LTD. CONSULTING ENGINEERS & ARCHITECTS 一級建築士登録 第122018号 嶋 谷 廣 宣				雨水流域平面図(3)-将来整備	S=1/500 (A1) S=1/1000 (A3)	L -

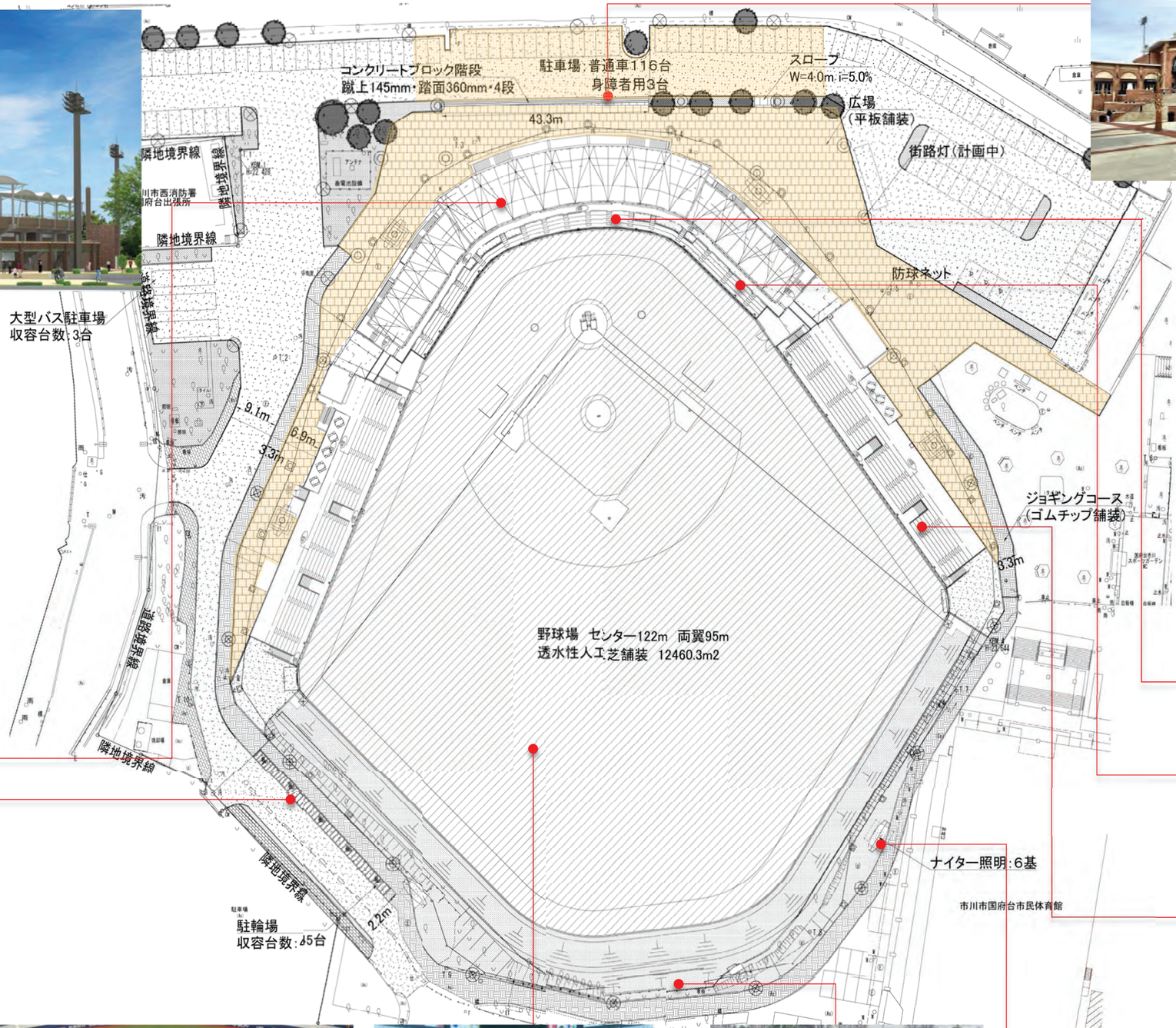
土地利用計画図 S=1/500（A3：S=1/1,000）



表示	名称	備考
	事業区域	
	予定建築物	野球場（屋外観覧場）
	駐車場	大型3台、身障者用4台 一般111台（野球場60台、臨時駐車場51台）
	駐輪場	135台 （第1:45台、第2:50台、第3:40台）
	緑地	
	防球ネット	H=10m～45m
	照明塔	6基
	街路灯	35基
	スコアボード	1基
	擁壁	L型プレキャスト擁壁

■ 野球場整備後イメージ

球場全体・メインスタンドイメージ



スタンド前広場参考イメージ

各種バラエティシート

ペアシート

ドリームシート
（VIP席）

ボックス席・テラス席

ダッグアウト

メインスタンド（正面）

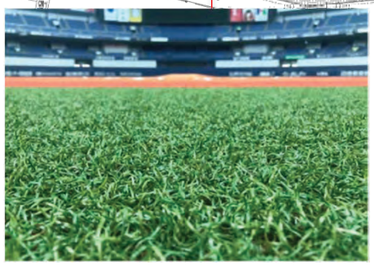
メインスタンド（左右）

1・3塁側スタンド
観覧ベンチイメージ

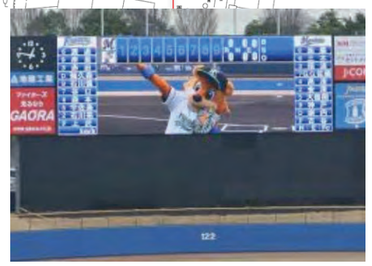
外壁イメージ（古レンガの風合い）

観覧席屋根イメージ（膜構造）

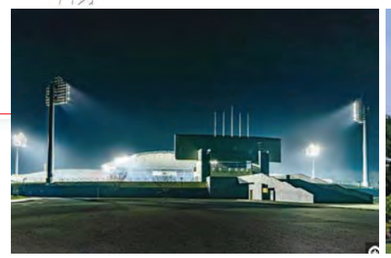
防球ネットイメージ（支柱・ネット共ブラウン系統）



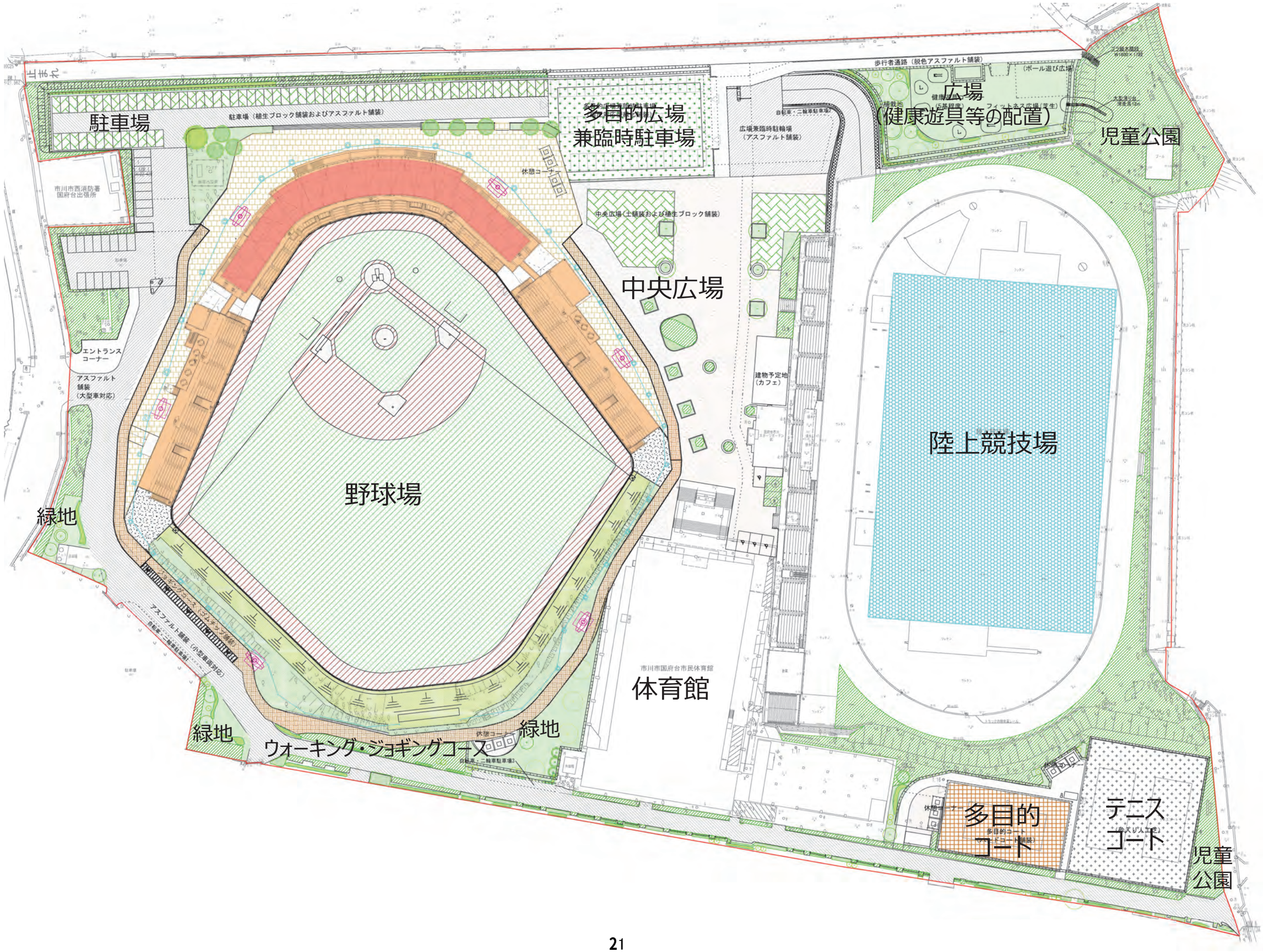
人工芝イメージ（ZOZOマリンスタジアム・京セラドーム・メットライフドームと同素材）



スコアボードイメージ



夜間照明イメージ（6基）


駐車場
駐車場（植生ブロック舗装およびアスファルト舗装）
多目的広場
兼臨時駐車場
広場兼臨時駐輪場
（アスファルト舗装）
歩行者通路（脱色アスファルト舗装）
（ボール遊び広場）
広場
（健康遊具等の配置）
児童公園
市川市西消防署
国府台出張所
休憩コーナー
中央広場（土舗装および植生ブロック舗装）
中央広場
エントランス
コーナー
アスファルト
舗装
（大型車対応）
建物予定地
（カフェ）
陸上競技場
野球場
緑地
市川市国府台市民体育館
体育館
緑地
緑地
ウォーキング・ジョギングコース
多目的
コート
テニス
コート
児童
公園